

東京都離島振興計画(平成25～34年度)の概要1

計画の位置付け

<計画策定の根拠>

- 離島振興法に基づき、「離島振興対策実施地域」として国の指定を受けている伊豆諸島地域を振興するため、東京都が策定

<離島振興法>

- 昭和28年制定、10年の時限立法として過去5度の改正・延長を経て、昨年6月に6度目の改正
 - ・ 法期限が10年間延長
 - ・ 定住促進を法の目的として明記
 - ・ 離島活性化交付金等が新たに規定

<対象地域>

- 伊豆諸島地域の大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村(2町6村、9島)

<計画の性格>

【意義】

- 伊豆諸島地域の今後10年間(平成25～34年度)の振興の方向性を示す

【効果】

- 計画に沿って実施される事業は、国庫補助率の嵩上げ措置の対象になる

【内容】

- 国が定める「離島振興基本方針」に基づく
- 伊豆諸島の各町村が作成した島別の離島振興計画案の内容をできる限り反映



広域的基本方針

<伊豆諸島の課題>

- 継続的な課題
 - ・ 人口減少、産業の低迷、地域活力の低下 ⇒ 将来的にコミュニティ崩壊が懸念
- 新たな課題
 - ・ 東日本大震災の教訓を生かした、新たな視点での防災対策の強化
 - ・ 領域や排他的経済水域、海洋資源等の国家的利益を維持するための国土保全
 - ・ 地域住民との合意形成を踏まえた、自然環境の保護と開発の両立

<振興の基本理念>

～定住促進と持続的発展による伊豆諸島の再生～

【目指すべき姿】

- 独自の魅力により「住み続けたい・移り住みたい」と思える島
- 地域の自立により持続的な発展を遂げている島

<振興の方向>

目指すべき姿を実現するため、以下の4点を重点的に推進

- 産業・観光：農漁業の強化、産業の6次化、後継者育成、新たな視点の観光振興
- 安全・安心：防災対策、医療・交通・情報通信等における本土との格差解消
- 環境・エネルギー：環境の保護と開発のバランス確保、再生可能エネルギーの活用
- 人材確保・育成：島づくりリーダー育成の仕組みづくり、UJIターンのトータルサポート

<施策を進める視点>

施策の実効性を高めるため、以下の3つの視点に立って取組を実施

- 各島の個性を生かした取組で目に見える成果を出す
- 地域主体の継続的な取組で一歩ずつ前進する
- 各島の連携による広域的な取組で事業成果を拡大する

東京都離島振興計画(平成25～34年度)の概要2

分野別計画

産業・就業

- (1) 農業振興：生産基盤整備、農地流動化、他産業との連携、担い手育成等
- (2) 水産業振興：漁港漁場整備、水産資源管理、他産業との連携、担い手育成等
- (3) 商工業振興：他産業との連携、特産品の販路拡大、商工業者の経営支援等
- (4) 観光振興：SNSを活用した情報発信、修学旅行・スポーツ合宿の誘致等
- (5) 就業促進：農漁業の新規就業者受入、雇用就業情報の本土での提供等

防災

- (1) ソフト対応等：ハザードマップの見直し、統一的避難看板の設置等
- (2) 国土保全等：海岸保全施設及び避難施設の整備、砂防・治山施設の整備等

交通・情報通信

- (1) 港湾整備：港湾整備による就航率向上、魅力ある港湾空間の創造等
- (2) 航路整備：貨客船の更新、新たな航路の検討、運賃の低廉化等
- (3) 航空路整備：空港施設の防災性・利便性の向上、運賃の低廉化等
- (4) 島内交通整備：島内バスの経営改善、道路の防災性向上等
- (5) 情報通信環境整備：インターネット等の利用環境改善、携帯電話不感地域の解消等

環境

- (1) 自然環境保全：公共工事と環境のバランス確保、エコツーリズムの推進等
- (2) 再生可能エネルギー活用：再生可能エネルギーの調査・実験・導入等

生活

- (1) 生活環境整備：高度浄水施設・合併浄化槽・ごみ処理施設の整備等
- (2) 住宅対策：島の特性に応じた住宅供給、不動産取引の流動化等
- (3) 医療・保健対策：医療従事者の確保、島外医療機関受診の支援等
- (4) 福祉・介護サービス：介護サービス基盤整備、相談支援体制整備等
- (5) 教育振興：ICT機器活用、学校間連携、島外の高校への就学支援等
- (6) 文化・スポーツ振興：伝統文化・スポーツイベントの情報発信と観光活用等

振興を進める体制

- (1) 人材確保・育成：移住者向けワンストップ窓口設置、島づくりリーダーの育成等
- (2) 広域連携：分野の垣根を越えた連携拡充、支庁による課題のコーディネート等

島別基本計画

大島 ～「プラス1の島づくり」～

- UJIターン者の積極的受入、産業の6次化、ジオパーク・観光特派員による観光振興、津波避難の抜本的対策、交通網の充実、再生可能エネルギーの活用などを図る

利島 ～「地域資源型産業による島づくり」～

- 地域資源を生かした組織型農業・資源管理型漁業の推進、地域生産物を活用した観光による産業振興と経済的発展などを図る

新島・式根島 ～「ふるさと自慢ができる島づくり」～

- 避難施設整備や町会との連携による防災体制強化、自然を活用した体験型観光推進、農業・漁業等の産業基盤育成、健康支援体制づくりや福祉の充実などを図る

神津島 ～「暮らして良かったと実感できる島づくり」～

- 管理型漁業・ブランド化の推進、新規営農者研修施設の整備、体験型観光の推進、地域連携による医療・福祉・教育振興、交通・情報通信環境向上などを図る

三宅島 ～「火山とともに生きる、新たな島づくり」～

- ジオ観光等による観光振興、共助体制構築等による防災対策、漁業就労者確保、新規農産物開発、空き家バンク創設、再生可能エネルギーの活用などを図る

御蔵島 ～「グリーン愛ランド、御蔵島の実現」～

- ヘリポート・港湾整備、全天候型観光メニュー整備、農地の有効活用と特産品量産、農業と観光との連携、住宅・道路等整備、福祉基盤整備、自然環境保全などを図る

八丈島 ～「クリーンアイランドの実現」～

- 農業担い手育成、資源管理型漁業、文化・スポーツを活用した体験型観光推進、再生可能エネルギーの活用、医療・福祉の充実、廃棄物適正処理、防災対策強化などを図る

青ヶ島 ～「心あたたか元気な島づくり」～

- 防災面からの基盤整備、農業基盤整備と担い手確保、情報通信環境整備、保健・介護の充実、再生可能エネルギーの活用、スマートグリッド構築などを図る